

分野をつなぎ移動に関する諸問題に取り組む
特定非営利活動法人 ゆうらん

[第 10 期]

事業報告書

[2015.10.1～2016.9.30]



You can feel the Outlook of an Universe.

Run with Us Now !

1. 2015 年度事業・活動

はじめに

各事業に関しては、残念ながら直接受託できた案件がなかったものの、企業等からご相談をいただくようになり、事業・活動内容にも反映されるようになりました。

その一方で、「なまら便利なバスマップ」などの制作データを活かし、webでの公開やデータの提供などを行いました。

しかしながら、団体運営を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、予断を許さない状況です。

(1) 誰もが暮らしやすいまちづくりを推進する事業

① 定住への道しるベツアー

NPO 法人北海道ふるさと帰郷支援センター様が行っている「東日本大震災避難者を対象とした定住先紹介ツアー」でのルートコーディネートを行っています。（継続中）

(2) 円滑な移動を支援する事業

① 「必携！さっぽろバス虎の巻」の制作補助

札幌市内主要バス事業者3社が発行した「必携！さっぽろバス虎の巻」制作にかかわりました。

② スマホアプリ PDF Maps での各種マップの公開

「なまら便利なバスマップ」（札幌）、「なまらイカしたバスマップ」（函館）のPDFをスムーズにみられる地図アプリPDFMaps（i-phone android 対応）を用いて公開しました。

（酪農学園大学 金子教授協力）

③ 「PDF の web 閲覧」補助

②のアプリをインストールしなくても、「なまら便利なバスマップ」（札幌）、「なまらイカしたバスマップ」（函館）、「なまらライクなバスマップ」（岩見沢）がスクロール式に閲覧できる準備を行いました。（北海道ろうきん社会貢献助成制度による助成）

④ 「なまら便利なバスマップ」（第9版）の配布

ボランティアスタッフの協力により、下記イオン各店舗で配架しました。（合計 1,079 部）

■10～3月（3店舗）

平岡店	桑園店	発寒店	合計
121	325	139	585

■4～9月（4店舗）

平岡店	元町店	桑園店	藻岩店	合計
89	154	183	68	494

⑤バス停検索のメンテナンス

全国のバス停検索ができる web サイト「バス停検索」(運営主体：青い森ウェブ工房様)のメンテナンスをお手伝いしました。

■お問合せ件数

◇直接 24 件(電話・メール・訪問) [前年比：92.3%]

主にマップの配布場所などについて。



お礼に来られた方々

(3) 環境負荷低減を推進する事業

①さっぽろ環境観光事業

さっぽろサイクルらぼ(一社)シーニックバイウェイ支援センター、NPO 法人エコ・モビリティ サッポロ、NPO 法人ポロクル、NPO 法人ゆうらん)に主体として参画しています。

②その他

事業番号 2、4 におけるそれぞれの事業、及び、公職(北海道環境審議会温暖化対策部会)が、環境負荷低減につながる内容を内包しています。

(4) 情報収集発信及び調査研究事業

web 上で、「福祉と交通」、「環境と交通」はじめ、移動にかかわる情報発信を行っています。

①情報収集発信

(ア) ホームページ(9月30日現在)

◇総アクセス数：総訪問者数 211,175 人

(年間 108,999 人)

◇1日平均：約 298 人 [前年比：約 244%]

◇訪問者数が最も多かった日：2016年6月11日(541人)



トップページ

◇最も訪問者が多かった記事上位 3 件(過去 7 日間)

(単位：人)

ページ内容	件数
札幌⇄函館方面	219
ようこそ！ NPO 法人ゆうらんのホームページへ	172
札幌市内 1 日乗車券 [北海道中央バス]	169

◇記事別の訪問者数

(単位：人)

ページ内容	人数
共通 1DAY カード [札幌市交通局、札幌市内バス 3 社]	22,954
市電・函館バス共通 1 日、2 日乗車券 [函館市、函館バス]	20,660
札幌市内 1 日乗車券 [北海道中央バス]	15,050

◇アフィリエイト等

- ・ Google AdSense (年間) 53,862 円 (9 月 30 日現在)
- ・ アフィリエイト (A8net) (年間) 1,324 円 (9 月 30 日現在)

(イ) ソーシャル・メディア (SNS) の活用

フェイスブックは、平日 1 日 1 件の投稿を心掛け、会員以外の方々との交流や情報交換を図ってきました。

なお、フェイスブックの最新投稿は、ホームページのトップに反映されています。

- ・ 獲得「いいね！」—276 件 (9 月 30 日現在)

②調査研究事業

当団体が、協力者として参画させていただいている企業の各業務を通じて、以下の調査研究等に関わりました。

- ・ 道内各自治体における交通空白地帯対策
- ・ 道内各自治体運営によるバス (コミュニティバス) の路線再編案の作成
など

- (5) 障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業 ※
- (6) 障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービス事業 ※
- (7) 障害者自立支援法に基づく指定相談支援事業 ※
- (8) 介護保険法に基づく指定居宅サービス事業 ※
- (9) 介護保険法に基づく指定介護予防サービス事業 ※
- (10) 道路運送法に基づく福祉有償運送事業 ※
- (11) 路運送法に基づく旅客自動車運送事業 ※
- (12) 公的施設の管理運営事業 ※

※の各事業は本年度実施に至りませんでした。

(13) その他

①企業・団体との連携

以下の企業と取引を行っています。(50 音順)

青い森ウェブ工房様 / (株) 地域デザイン様 / 日本データサービス (株) 様 / (株) 日本都市研究所様 / (一社) 北海道開発技術センター様 / NPO 法人北海道ふるさと回帰支援センター様 / (株) 北海道二十一総合研究所様

②公職への出席

◇札幌圏モビリティ・マネジメント会議

平成 27 年度 第 1 回 (3 月)

◇北海道環境審議会地球温暖化対策部会

平成 27 年度 第 2 回 (10 月)

平成 28 年度 第 1 回 (7 月) 第 2 回 (9 月)

③その他

2. 2015 年度収支決算報告、監査

活動計算書

2015 年 10 月 1 日～2016 年 9 月 30 日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	27,000	27,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	35,500	35,500
3. 事業収益		
自主事業収益	4,193,748	
受託事業収益	0	4,193,748
4. その他収益		
受取利息	131	
雑収益	79,774	79,905
経常収益計		4,336,153
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	1,800,000	
法定福利費	286,984	
人件費計	2,086,984	
(2) その他経費		
業務委託費	208,000	
旅費交通費	165,548	
福利厚生費	4,800	
会議費	4,949	
通信費	24,775	
事務用品費	7,213	
支払手数料	782	
雑費	14,830	
その他経費計	430,897	
事業費計		2,517,881
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	1,620	
通信費	33,120	
消耗品費	780	
事務用品費	670	
地代家賃	308,400	
保険料	7,540	
支払手数料	324	
支払寄附金	10,000	
雑費	260	
その他経費計	362,714	
管理費計		362,714
経常費用計		2,880,595
当期正味財産増減額		1,455,558
前期繰越正味財産額		2,187,186
次期繰越正味財産額		3,642,744

その他の事業会計該当なし

貸借対照表

2016 年 9 月 30 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	48,084		
普通預金	3,247,310		
郵便振替口座	17,200		
未収金	550,000		
前払費用	25,700		
流動資産合計		3,888,294	
2. 固定資産			
(1) 投資その他の資産			
敷金	21,000		
退職金共済積立金	39,600		
投資その他の資産計	60,600		
固定資産合計		60,600	
資産合計			3,948,894
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	300,000		
預り金	6,150		
流動負債合計		306,150	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			306,150
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,187,186	
当期正味財産増減額		1,455,558	
正味財産合計			3,642,744
負債及び正味財産合計			3,948,894

その他の事業会計該当なし

財産目録

2016年9月30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	48,084		
北海道労働金庫	326,539		
北洋銀行	2,920,771		
ゆうちょ銀行振替口座	17,200		
未収金			
(株)日本データサービス	410,000		
(一社)北海道開発技術センター	140,000		
前払費用	25,700		
流動資産合計		3,888,294	
2. 固定資産			
(1)投資その他の資産			
敷金	21,000		
退職金共済積立金	39,600		
固定資産合計		60,600	
資産合計			3,948,894
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	300,000		
預り金	6,150		
流動負債合計		306,150	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			306,150
正味財産			3,642,744

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準（2010 年 7 月 20 日、2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

（1）消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業費の内訳 事業費の区分以下の通りです。

(単位:円)

科目	自主事業	受託事業	合計
(1) 人件費			
給料手当	1,800,000		1,800,000
法定福利費	286,984		286,984
人件費計	2,086,984		2,086,984
(2) その他経費			
業務委託費	208,000		208,000
旅費交通費	165,548		165,548
福利厚生費	4,800		4,800
会議費	4,949		4,949
通信費	24,775		24,775
事務用品費	7,213		7,213
支払手数料	782		782
雑費	14,830		14,830
その他の経費計	430,897	0	430,897
合計	2,517,881	0	2,517,881

3. 2016 年度事業・活動計画

はじめに

社会情勢の急激な変化により、先が読みづらい時代が続いています。とくに、北海道経済については、基幹産業である第一次産業を中心に不安な要素が多くなっています。その中で、北海道新幹線（新青森～新函館北斗間）開業と在来線の減便実施・廃止の検討という光と影が交錯しようとしています。

見えない大きな力が働いているともいえますが、私たちがそれぞれできることを通じて、北海道がよりよくなるために貢献していきたいと考えています。

(1) 誰もが暮らしやすいまちづくりを推進する事業

- ・他分野の団体・企業と連携し、分野横断（複合）的な取組みモデルの検討を行います。

(2) 円滑な移動を支援する事業

- ・訪日外国人への対応向上支援
道案内に的を絞った英会話講座「カンタン英会話講座」を酪農学園大学のご協力により 2 回行います。（11 月 18 日、1 月 20 日）
（北海道地域活動振興協会助成）
- ・コミュニティバスをはじめとする地域の足から、北海道新幹線開業による二次交通に至るまで、良質な提案を行っていきます。

(3) 環境負荷低減を推進する事業

- ・モビリティ・マネジメントに関する取組や公職等による発言を通じて、移動に関する環境負荷低減を提唱していきます。

(4) 情報収集発信及び調査研究事業

- ・引き続き、ホームページ、フェイスブック等による情報発信を行います。特に、ホームページでは、一定の収益が得られるよう更なるアクセス数やページレビュー数の向上を目指します。
- ・各種業務を通じて、調査研究を行います。
- ・必要に応じて、上記 1) ～ 3) に関する調査研究を行います。

(5) 障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業 ※

(6) 障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービス事業 ※

(7) 障害者自立支援法に基づく指定相談支援事業 ※

(8) 介護保険法に基づく指定居宅サービス事業 ※

(9) 介護保険法に基づく指定介護予防サービス事業 ※

(10) 道路運送法に基づく福祉有償運送事業 ※

(11) 道路運送法に基づく旅客自動車運送事業 ※

(12) 公的施設の管理運営事業 ※

※の各事業は未定です。

(13) その他

■主な活動実績

- 2004年 6月 任意団体としてスタート
- 2006年 3月 「なまら便利なバスマップ」初版1万部発行（札幌市委託事業（元気プロポーザル事業））
- 2006年 11月 第4回パートナーシップ賞受賞、NPO法人認証
- 2007年 6月 「なまら便利なバスマップ」第2版1万部発行（札幌市委託事業）
- 2007年 7月 えき・バスナビ&バスマップ使い方講座開催
- 2007年 11月 「札幌公共交通おでかけ講座」開催（道立市民活動センター協働講座）
- 2008年 6月 「なまら便利なバスマップ」第3版1万部発行（（公財）秋山記念生命科学振興財団助成、（一社）北海道開発技術センター協力）
- 2009年 8月 「なまら便利なバスマップ」第4版1万5千部発行（発行主体：（公財）北海道環境財団）
- 2009年 9月 「北海道EST創発セミナーin札幌」（主催：北海道運輸局交通環境部環境課、交通エコロジー・モビリティ財団）に講師派遣
- 2009年 12月 「なまら便利なバスマップ」第5版2万部発行（発行主体：（公財）北海道環境財団）
- 2010年 2月 第5回人づくり・地域づくりフォーラム（主催：（公財）山口県ひとづくり財団）に講師派遣
- 2010年 8月 「バスマップの底力」（全国バスマップサミット実行委員会 編著）発行
- 2010年 11月 講座「これからの札幌圏の公共交通機関について考えよう！」開催（道立市民活動センター協働講座）
- 2011年 1月 「なまら便利なバスマップ」第6版1万部発行
- 2011年 6月 「NPOの特性を活かした地域課題解決型事業」（札幌市緊急雇用創出推進事業）、第8回北大ディベート大会「札幌市の交通デザイン」（主催：北海道大学大学院経済学研究科・経済学部）の話題提供として講師派遣
- 2011年 8月 在札被災者支援として、「さっぽろの歩き方」発行
- 2012年 1月 「なまら便利なバスマップ」第7版1万部発行
- 2012年 2月 公共交通で札幌のイトコ発見しよう！（4種類）各2,000部発行
- 2012年 3月 交通まちづくりシンポジウム開催（参加者約100名）
- 2013年 2月 交通まちづくりフォーラム開催（実行委員会の幹事団体として参画）（参加者約200名）、
「北海道交通事業者HPユーザビリティ調査」（北海道運輸局委託事業）
- 2013年 6月 ホームページリニューアル
- 2014年 1月 「なまら便利なバスマップ」第8版1万部発行（初の協賛金による発行）
- 2015年 6月 「なまら便利なバスマップ」第9版2万部発行（全国初クラウドファンディングによる発行）
- 2016年 2月 各種マップのスマホアプリ「PDF Maps」化実施